



MARUZEN CHI
Holdings

2020年1月期 第2四半期 決算説明資料

(第10期第2四半期 2019年2月1日～2019年7月31日)

2019年9月13日

丸善CHIホールディングス株式会社



1. 当社の主要事業会社

丸善CHIホールディングス株式会社 (主要事業会社)

(株)図書館流通センター

(株)図書館総合研究所

(株)図書流通

(株)岩崎書店

グローバルソリューションサービス(株)

(株)明日香

丸善雄松堂(株)

(株)第一鋼鉄工業所

(株)編集工学研究所

(株)丸善ジュンク堂書店

(株)淳久堂書店

丸善出版(株)

丸善プラネット(株)

知の生成と流通に革新をもたらす企業集団



2. 当第2四半期累計業績サマリー(連結) 前年同期比

- 当第2四半期累計業績は、文教市場販売事業で前年同期に比べ、大学・教育機関の学部新增設等の大型案件が減少したことにより、書籍販売、設備・工事案件が減少し、売上高は前年同期比2,141百万円減の90,915百万円となった。
- 営業利益についても、減収の影響により、前年同期比304百万円減の2,017百万円、経常利益は同278百万円減の1,953百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、同318百万円減の1,433百万円となった。

不動産賃貸損益の表示変更のため前期の数値を変更後の数値に組み替えております

当第2四半期累計 前年比較

(単位:百万円)

第2四半期(累計)	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益
前年同期実績	93,057	2,322	2,232	1,751
当第2四半期 累計実績	90,915	2,017	1,953	1,433
対前年同期 増減	2,141	304	278	318
対前年同期 比率	97.7%	86.9%	87.5%	81.8%



3. 当第2四半期の損益ハイライト(連結)

2019年2月1日～2019年7月31日

(単位:百万円)

連結	売上高			営業利益		
	当期	前期	対前比	当期	前期	対前比
文教市場販売事業	<u>31,084</u>	34,871	89.1%	<u>1,648</u>	2,523	65.3%
店舗・ネット販売事業	<u>36,733</u>	36,481	100.7%	<u>165</u>	10	-
図書館サポート事業	<u>13,777</u>	13,174	104.6%	<u>1,106</u>	898	123.2%
出版事業	<u>1,929</u>	2,158	89.4%	<u>46</u>	40	114.9%
その他事業	<u>7,390</u>	6,371	116.0%	<u>521</u>	314	165.7%
消去又は全社				<u>1,470</u>	1,444	-
合計	<u>90,915</u>	93,057	97.7%	<u>2,017</u>	2,322	86.9%



4. 主要事業 文教市場販売事業

(単位:百万円)

第2四半期 〔累計〕	当期	前期	対前期
売上高	31,084	34,871	89.1%
営業利益	1,648	2,523	65.3%

・(株)図書館流通センター
TRC 販社12社
・丸善雄松堂(株)

- 自治体、大学・教育機関ともに予算拡大が見込みづらく、市場環境は厳しい状況にある。
- 中でも、大学・教育機関向けの販売では、前期から学部新設等に関わる大型案件が減少したことにより、書籍販売や設備・工事案件が減少し、売上高は前期比10.9%減、約37.8億円の減収となった。
- 営業利益は、減収の影響により前期比34.7%減、約8.7億円の減益となった。

- 学術研究や教育向けの、洋書や電子書籍を含む各種出版物、情報資料の提供
- 研究者支援ソリューションの提供
- 図書館用書籍の販売、書誌データベース(TRC MARC)の作成・販売、図書装備等の提供
- 教育・研究施設、図書館などの設計・施工、大学経営コンサルティングなど各種ソリューションの提供
- 大学内売店の運営、教科書販売



4. 主要事業 店舗・ネット販売事業

(単位:百万円)

第2四半期 (累計)	当期	前期	対前期
売上高	36,733	36,481	100.7%
営業利益	165	10	- %

・(株)丸善ジュンク堂書店
・(株)淳久堂書店

- 書店業界全体では対前割れが続く中、売れ筋の欠品防止などの販売施策、ポイントアップキャンペーンなどの集客施策により、売上高は前期比0.7%増、約2.5億円の増収となった。
- 営業利益では、増収効果に加え、店舗運営コストの削減、業務効率化の推進などにより、前期比約1.7億円の増益となった。
- グループ全体の店舗数は、2019年7月末時点で89店舗となった(丸善・ジュンク堂以外の屋号を含む)。

- 全国に「MARUZEN」「JUNKUDO」及び「MARUZEN & JUNKUDO」の3ブランドによる店舗網で、和書、洋書、文具・雑貨等の販売



4. 主要事業 図書館サポート事業

(単位:百万円)

第2四半期 (累計)	当期	前期	対前期
売上高	<u>13,777</u>	13,174	104.6%
営業利益	<u>1,106</u>	898	123.2%

・(株)図書館流通センター
・丸善雄松堂(株)

- 売上高は前期比4.6%増、約6億円の増収となった。
- 営業利益は、増収要因と、受託業務の品質と効率の改善を進めたことで、前期比23.2%増、約2億円の増益となった。
- 図書館受託館数は、期初1,365館から125館増加し、2019年7月末時点で1,490館(公共図書館537館、大学図書館224館、学校図書館他729館)となった。

- 公共図書館、大学図書館の業務(カウンター業務、目録作成、蔵書点検等)の請負
- 指定管理者制度による図書館の運營業務
- PFIによる図書館運營業務及び人材派遣



4. 主要事業 出版事業

(単位:百万円)

第2四半期 (累計)	当期	前期	対前期
売上高	1,929	2,158	89.4%
営業利益	46	40	114.9%

・(株)図書館流通センター
 (株)岩崎書店
 ・丸善出版(株)
 丸善プラネット(株)

- 理工書等の専門書(丸善出版(株))、及び児童書(株)岩崎書店)をあわせて、新刊112点(前年同期116点)を刊行。
- 売上高は前期比10.6%減、約2億円の減収となったが、在庫引当費が前年から減少し原価率が改善されたことに加え、経費削減を進めた効果から、営業利益は前期比14.9%増、約6百万円の増益となった。

丸善出版(株)の出版事業

『理科年表』等の理工系分野中心の専門書、事典、便覧等の刊行、及びDVDの発売

(株)図書館流通センター子会社 岩崎書店
 絵本・童話などの児童書、図書館向けの書籍の刊行



4. 主要事業 その他事業

(単位:百万円)

第2四半期 (累計)	当期	前期	対前期
売上高	7,390	6,371	116.0%
営業利益	521	314	165.7%

・丸善雄松堂(株)
 (株)第一鋼鉄工業所
 (株)編集工学研究所
 ・(株)図書館流通センター
 (株)図書流通
 グローバルソリューションサービス(株)
 (株)明日香

- (株)明日香(総合保育サービス)、グローバルソリューションサービス(株)(PCの修理サービス・システムサポート)、丸善雄松堂(株)の店舗内装事業がそれぞれ好調に推移し、売上高は前期比16.0%増、約10億円の増収となった。
- 上記の増収に原価率の改善もあり、営業利益は前期比65.7%増、約2億円の増益となった。

- 書店、その他小売店舗向けに、企画・設計デザイン、建設工事、内装工事、店舗什器、看板、ディスプレイ等のトータルプランニング
- PC、スマートフォン、タブレットの修理、システムサポートおよび各種周辺サービスの提供
- 総合保育サービス
- その他



5. 通期予想

- 当第2四半期累計業績は、文教市場販売事業において、大学・教育機関の学部新增設等の大型案件が減少したことにより書籍販売や設備・工事案件が減少し、減収減益となりました。
- 一方、図書館サポート事業、その他事業は堅調に推移し、店舗・ネット販売事業では前年から引き続き収益改善が進んでおります。
- 第3四半期以降、消費増税による消費意欲低下の恐れや、最低賃金上昇による人件費の増加等が想定されますが、各セグメントにおいて、増税前の需要取り込み、増税後の販促キャンペーンなどの対策や、引き続き業務効率化を推進することで、2020年1月期通期業績は期初予想通りを見込んでおります。

(単位:百万円)

【2020年1月期通期】	売上高	営業利益	経常利益	親会社株式に帰属する当期純利益
期初業績予想値 (本年3月15日公表)	178,000	3,250	3,150	2,150
業績予想 (本日時点)	上記の期初予想値から変更なし			



6. 当第2四半期のトピックス

2月	丸善ジュンク堂書店、丸善日本橋店にて著者や編集者が読者と交流できるイベント「日本橋BOOKCON2019with honto」を開催。7月仙台、8月京都、9月博多でも開催。
4月	TRC、電子図書館サービス「LibrariE & TRC-DL」のWebアクセシビリティが「障害者差別解消法」を踏まえた総務省推奨ガイドラインJIS規格「AA」認定を取得。
4月	TRC、現代俳句協会と協定し「図書館俳句ポスト」事業を全国29の図書館で開始。
5月	丸善雄松堂・編集工学研究所共同企業体、敦賀市知育・啓発施設（福井県敦賀市、2022年4月開館予定）の指定管理者（設計業務を含む）候補者に選定。
6月	GSS、カメラ修理・メンテナンスサービスのイストテクニカルサービス(株)を完全子会社化。
7月	TRC、共同企業体「TRC & 長谷工meetBACH」が「こども本の森 中之島」（大阪市北区、2020年3月開館予定）の指定管理者に選定。

丸善150周年記念トピックス

丸善雄松堂 & 丸善出版	丸善雄松堂、丸善出版との共同企画により、「丸善」創業150周年記念「電子版學鐙（1897-2018）」を発売。
丸善雄松堂	丸善雄松堂、創業150周年記念連続講演会「知を鐙す11の学び」（全11回）を開催中。
丸善出版	丸善出版、丸善創業150周年「丸善市民大学」（全12回）を開催中。 創業150周年記念出版刊行。
丸善ジュンク堂書店	丸善ジュンク堂書店「丸善はじめ物語」公開。 http://150th.maruzen.co.jp/pdf/newrelease20190327.pdf 文庫・新書復刊企画実施。



MARUZEN CHI
Holdings

6. 当第2四半期のトピックス



丸善ジュンク堂書店 店舗情報

3月	ジュンク堂書店高松店リニューアルオープン（香川県、書籍・雑誌・文具、約900坪）
3月	ジュンク堂書店檀原店オープン（奈良県、書籍・雑誌、約123坪）
6月	丸善高島屋堺店オープン（大阪府、書籍・雑誌・コミック・文具、約194坪）



ジュンク堂書店高松店



丸善高島屋堺店